



SAP SOAバリュープログラム

変化の早いビジネス環境へのシステム対応、TCOの削減などの目的を達成するための中長期のIT基盤を考えると、SOA（サービス オリエンティッド アーキテクチャー）への取り組みは不可欠となってきています。SAP SOAバリュープログラムはSOAに向けた取り組みのハイレベルプランニングから実装を具体的に実感できるプロトタイピングまでをトータルで提供するサービスです。

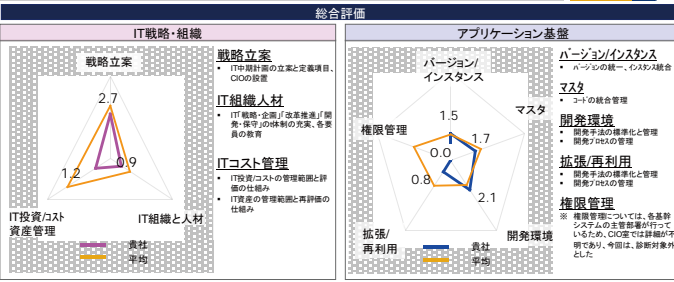
当サービスの概要

SAP SOA Value Program



SOAバリューディスカバリー

中長期的なIT基盤構築のための現状ITの課題把握
IT成熟度ベンチマーキング

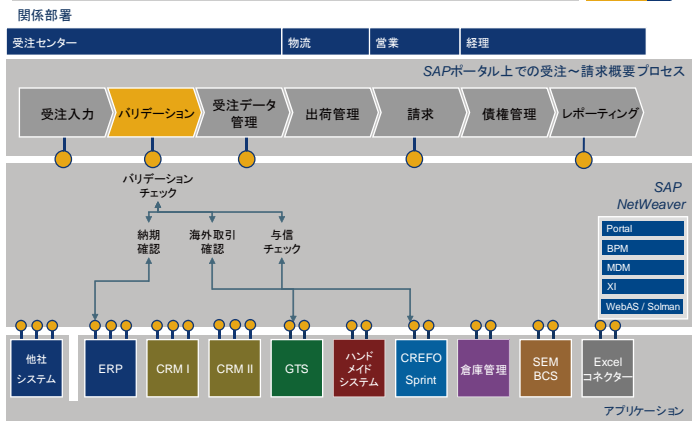


- <IT戦略・組織面>
 - 今後は、ITガバナンスの下、グループ全体視点でのIT企画・推進・業務部門を巻き込んだプロジェクトリードの推進などを行っていく並行型IT部門としての人材・スキルの一層の充実が求められると想定される
 - ITガバナンスの観点から、グループ全体でのIT管理(投資/コスト/資産)をより一層推進していく必要があると思われる
 - <アプリケーション基盤面>
 - アプリケーション基盤面においては、「統合」「標準化」といった視点での、改善の余地がある可能性がある
 - 現在は、権限管理については各システム主管部門が行っているが、全後はセキュリティ強化の観点から統合管理が望ましい
- ⇒ 戦略・組織の成熟度向上に併せ、ITインフラの成熟度の向上を図り、段階的な成長が望ましいと考えられる。

© SAP Japan 2008 / Page 6

SOAバリュー プルーフ

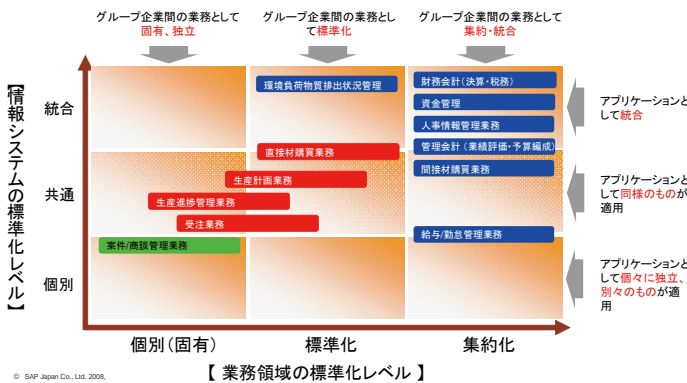
受注～請求プロセスのSOA化検討
バリデーションチェック



© SAP Japan 2008 / Page 7

情報システム/業務領域毎のSOA対象領域検討

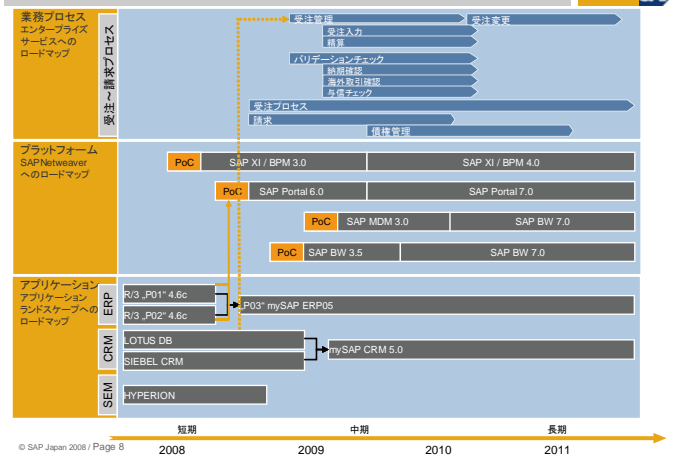
■の業務領域が情報システム/業務領域の標準化レベルを考慮すると、SOAに着手して効果を狙える領域だと考えられます



© SAP Japan Co., Ltd. 2008.

SOAロードマップデザイン

受注～請求プロセス



© SAP Japan 2008 / Page 8

データの取り扱いについて

ご回答頂いた情報に関して、お客様の識別が可能な状態で第三者に開示または配布することはありません。

他のお客様から収集した情報と合わせて統計データを作成し、企業名が分からないように集計加工した上で第三者に開示または配布する可能性がございます。

お問い合わせ

SAP ジャパン株式会社
ビジネスプロセスプラットフォーム本部
〒100-0004
東京都千代田区大手町1-7-2 東京サンケイビル

<http://www.sap.com/japan/contactsap/>
「SAPソリューション導入前のお問い合わせ、営業へのお問い合わせ」からご連絡ください。弊社担当者からご説明させていただきます。

題名：
「SAP SOAバリュー プログラム」と
ご記入ください。